

3. ゆきひかり

種 苗 登 録 第 936 号
番

登録年月日 昭和61年1月18日

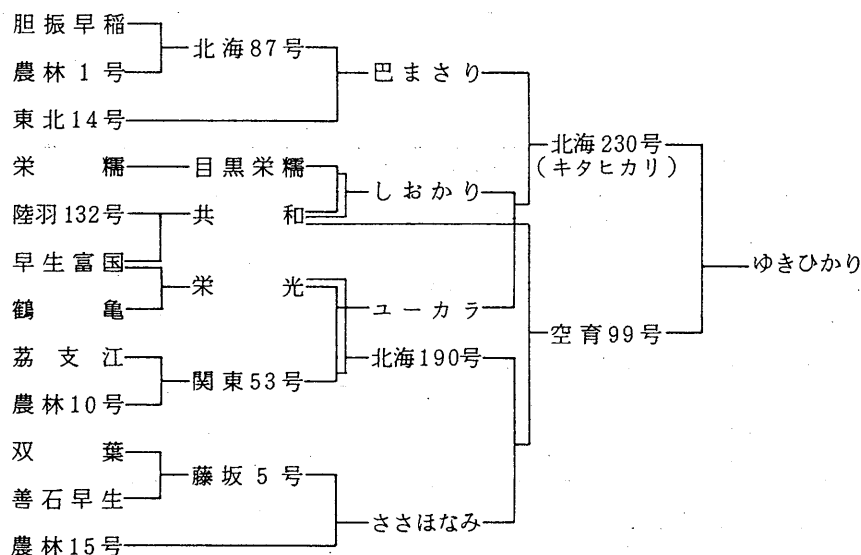
旧系統名 空 育 114 号

育成場所 中央農業試験場

1. 来 歴

「ゆきひかり」は、昭和49年に北海道立中央農業試験場において交配した「(北海230号×巴まさり)×空育99号」の雑種後代から育成された。F₁は、昭和50年には場で養成し、F₂およびF₃は、昭和51年鹿児島県で1年2作の世代促進栽培を行った。昭和52年穂別系統選抜を行い、昭和53年以降は系統選抜を行うとともに、昭和54年からは生産力検定試験および各種の特性検定試験に供試した。昭和56年から「空育114号」の系統名を付して関係機関において地方適否を検討してきた。昭和59年に北海道の奨励品種に採用され、「ゆきひかり」と名付けられた。

系 譜 図



2. 特性の概要

稈長は「キタヒカリ」とほぼ同じで、穂長はこれより長い。穂数は「キタヒカリ」並で「ともゆたか」より少ない偏穂数型である。粒着密度は中で、「キタヒカリ」よりやや疎である。稈先には短芒を有し、稈先・稈先色は黄白、脱粒性は「難」である。玄米の大きさは「キタヒカリ」よりやや小さい中で、粒形は「キタヒカリ」並の「中」である。粒色は淡飴色である。玄米の見かけの品質は「キタヒカリ」並であ

るが、腹白、心白はこれより少ない。

出穂期は、ほぼ「ともゆたか」並で「キタヒカリ」より2～3日早い中生の早である。成熟期は「ともゆたか」、「キタヒカリ」とほぼ同じである。いもち病耐病性は、葉いもち、穂いもちともに「キタヒカリ」より多少優る“中”に判定される。障害型耐冷性は、「ともゆたか」、「キタヒカリ」より強く、“強”である。遅延型耐冷性は、「ともゆたか」より弱く、「キタヒカリ」並の“やや弱”と推察される。

耐倒伏性は「ともゆたか」、「キタヒカリ」より弱い“中”程度である。収量は、「キタヒカリ」に勝り、「ともゆたか」並あるいはわずかに劣る。食味は官能試験の結果「キタヒカリ」に勝ると判断された。

3. 適 地 等

「ゆきひかり」は「ともゆたか」、「キタヒカリ」の一部に替えて栽培し、北海道産米の品質および食味向上を図る。栽培適地は、空知、石狩、後志、日高、胆振、上川、渡島、桧山および留萌の中南部である。

奨励品種採用：北海道（昭和59年～ ）

4. 栽培上の注意

- (1) 耐倒伏性が劣り、また、登熟性もやや劣るので、多肥を避ける。
- (2) いもち病耐病性が不十分なので、適期防除に努める。
- (3) その他は、概ね「キタヒカリ」の栽培法に準ずる。

5. 育成者氏名

森村克美(F_{10})、本間 昭($F_9 \sim F_{10}$)、前田 博(交配 $\sim F_{10}$)、佐々木忠雄(交配 $\sim F_{10}$)、菊地治己($F_4 \sim F_{10}$)、新井利直($F_5 \sim F_{10}$)、和田 定($F_5 \sim F_{10}$)、江部康成(交配 $\sim F_5$)、江川勇雄(交配 $\sim F_7$)、石丸良博(交配 $\sim F_4$)、山崎信弘(交配 $\sim F_3$)、三木直倫($F_2 \sim F_3$)、岩崎徹夫(交配)

5. 試験成績

(1) 生育観察および生育調査成績

栽培法	品 種 名	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	登熟 日数	成 熟			倒伏 程度	不稔 (%)	穂い もち	調 査 年 次
					稈長	穂長	穂数				
普通・ グライ土	成 苗	ゆきひかり	8.12	9.30	53	65	19.0	21.6	△	13	昭54～58
		キタヒカリ	8.15	10. 2	56	65	18.1	22.9	△	14	
		ともゆたか	8.11	9.29	53	63	18.4	26.4	△	15	
	中 苗	ゆきひかり	8.14	10. 5	55	68	19.3	22.1	△	16.9	昭56～58
		キタヒカリ	8.17	10. 5	53	67	16.9	22.0	△	20.1	
		ともゆたか	8.13	10. 4	56	65	18.4	24.2	△	18.6	
多肥・ グライ土	成 苗	ゆきひかり	8.12	10. 4	56	70	19.6	21.8	△	13	昭55～58
		キタヒカリ	8.15	10. 4	53	69	18.2	24.0	△	20	
		ともゆたか	8.12	10. 2	55	63	18.5	30.0	△	22	
	中 苗	ゆきひかり	8.15	10. 5	56	74	18.7	25.7	△	21	昭57～58
		キタヒカリ	8.18	10. 4	52	72	16.8	23.3	△	24	
		ともゆたか	8.14	10. 1	54	70	18.1	27.7	△	28	

(2) 特性調査成績

品 種 名	稈		芒		穎色	稈先色	粒着 密度	脱粒 難易	玄 米			
	細 太	剛柔	多少	長短					粒 形	大小	心白	腹白
ゆきわたり	中	や柔	中	短	黄白	黄白	中	難	中	中	無	微
(比) キタヒカリ	中	や剛	無		黄白	黄白	や密	難	中	中	微	や少
(比) ともゆたか	中～や細	や剛	稀	短	黄白	黄白	や密	難	中～や長	や大	微	少

(3) 特性検定成績

品 種 名	葉いもち(育成場)				穂いもち(育成場)				耐 冷 性
	昭55	56	57	58	昭55	56	57	58	
ゆきひかり	中	無	無	中	や強	や強	中	や強	強
(比) キタヒカリ	中	発	発	中	や弱	中	や弱	中	や強
(比) ともゆたか	中	病	病	中	や強	や強	中	中	や強
(比) イシカリ	や強			や強	や強	や強	中	や強	や強

(4) 収量および品質調査成績

栽培法		品 種 名	収 量 調 査 (Kg/a)				玄米重	粳 摺	玄 米				調 査 年 次
			わら重	粳 重	玄米重	屑米重	比 率	歩 合	ℓ重	千粒重	等級	品質	
普通・グライ土	成 苗	ゆきひかり	45.8	61.4	45.5	3.7	104	72.7	828	22.0	2中	上中下	54～58
		キタヒカリ	57.0	59.6	43.7	3.0	100	72.7	831	22.8	2中	上中下	
		ともゆたか	51.6	63.1	46.9	3.1	107	73.8	827	23.4	3中	上中下	
	中 苗	ゆきひかり	57.5	68.8	49.3	4.1	115	71.3	806	21.3	2中	上中下	56～58
		キタヒカリ	65.4	60.1	42.8	3.9	100	71.4	823	21.8	2下	上中下	
		ともゆたか	61.7	61.1	47.8	3.6	112	73.5	818	22.9	3中	上中上	
多肥・グライ土	成 苗	ゆきひかり	52.8	68.2	49.7	3.8	113	71.4	835	22.1	2中	上中下	55～58
		キタヒカリ	62.1	60.3	43.9	3.4	100	71.6	836	22.7	2中	上中上	
		ともゆたか	55.9	64.4	48.3	3.2	110	73.2	833	23.5	3下	上中下	
多肥・泥炭土	中 苗	ゆきひかり	63.1	67.8	47.8	4.2	110	71.0	800	20.8	2中	上中下	57・58
		キタヒカリ	72.5	61.3	43.3	4.0	100	71.7	806	21.5	2下	上下上	
		ともゆたか	61.1	64.9	47.5	4.7	110	72.3	827	22.5	3中	上下上	